

令和6年蘭越町議会第4回臨時会会議録

○開会及び閉会

令和6年10月29日

開 会 午後 1時00分

閉 会 午後 2時 2分

○出席及び欠席議員の氏名

出席（10名）	1番	佐々木雄三	2番	北山 正一
	3番	淀谷 融	5番	金安 英照
	6番	向山 博	7番	難波 修二
	8番	赤石 勝子	9番	柳谷 要
	10番	永井 浩	11番	熊谷 雅幸

欠席（ 0名）

○会議録署名議員

6番 向山 博 7番 難波 修二

○説明のために出席した者の職氏名

町 長	金 秀行	副町長	山内 勲
教育長	小林 俊也	総務課長	渡辺 貢
税務課長	名越 義博	住民福祉課長	福原 明美
健康推進課長	谷口 敦哉	農林水産課長	田縁 幸哉
建設課長	北山 誠一	商工労働観光課長	水上 昭広
総務課参事	今野 満	教育次長	梅本 聖孝

○職務のため出席した事務局職員

事務局長 津村 智之 書記 和田 慎一

○議事日程

- | | |
|------|--|
| 日程第1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第2 | 会期の決定 |
| 日程第3 | 町長再選のあいさつ
町長の行政報告及び提案理由の大綱説明 |
| 日程第4 | 承認第1号 専決処分事項の承認を求めることについて（令和6年度蘭越町一般会計補正予算（第5号）） |
| 日程第5 | 議案第1号 動産の取得について（学習用タブレット） |
| 日程第6 | 議案第2号 令和6年度蘭越町一般会計補正予算（第6号） |
| 日程第7 | 議案第3号 令和6年度蘭越町介護保険サービス事業特別会
補正予算（第1号） |
| 日程第8 | 報告第1号 所管事務調査の中間報告について（総務文教常
任委員会） |
| 日程第9 | 報告第2号 所管事務調査の結果報告について（経済建設常
任委員会） |

○議長（熊谷雅幸） ただいまの出席議員は10名であります。

これより、令和6年第4回蘭越町議会臨時会を開催いたします。

ただちに本日の会議を開きます。

説明出席者につきましては、名簿をお手元に配布していますので、御了承願います。

本日の会議中、総務課広報広聴係の写真撮影について許可をしておりますので、御了承願います。

○議長（熊谷雅幸） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第125条の規定により、6番向山議員、7番難波議員を指名いたします。

○議長（熊谷雅幸） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

議会運営委員長からお諮り願います。

9番柳谷議員。

○9番（柳谷要） 皆さん、こんにちは。御苦労さんでございます。

令和6年第4回蘭越町議会臨時会の開会に当たりまして、議会運営委員会の決定事項をお知らせいたします。

会期は本日1日間といたします。

日程につきましては、皆様にお配りしております日程表のとおり行いたいと思いますので、議長より、よろしくお取り計らいのほどをお願いいたします。

以上でございます。

○議長（熊谷雅幸） お諮りします。

ただいま議会運営委員長からのお諮りのとおり、本臨時会の会期は、本日1日間といたします。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。

よって、会期は1日間とすることに決定しました。

○議長（熊谷雅幸） 日程第3、町長再選のあいさつ、併せまして、町長の行政報告及び提案理由の大綱説明を願います。

金町長。

○町長（金秀行） 皆さん、お疲れ様です。

第4回蘭越町議会臨時会を招集しましたところ、大変御多用の中、議員の皆様方の御出席をいただきまして、本臨時会が開催できますことを、まずもってお礼を申し上げたいと思います。

本会議の大変貴重な議事日程の時間を頂戴いただきまして、3期目の町政をお預かりするに当たり、私の所信の一端を述べさせていただく機会を与えていただきましたことに心から感謝とお礼を申し上げます。

この度の任期満了による町長選挙におきまして、議会の皆さんをはじめ、町民の皆さんの温かい御理解と御支援を賜り、無投票当選のこの上ない栄に浴し、引き続き町政をお預かりすることになりました。

町民皆様の温かい御支援の中で、8年間、町政の舵取りを担わせていただきました。

町長に就任した使命と情熱を忘れることなく、私の五つの基本政策を柱に、町民の皆さんとの対話を重視して、その時々的情勢を勘案しながら、住民が明るく元気に暮らせる耀きのまちを目指し、全身全霊をかけて施策の推進を行ってまいりました。

特に、2期目は、新型コロナウイルス感染症対応で、ここ数年間は感染対策と経済対策を重視して事業を実施してまいりました。

このため、将来に繋がるまちづくり事業には重点的に取り組むことが十分ではありませんでしたが、この8年間で一定程度の事業成果も挙げる事ができました。

今後4年間は、五つの基本政策、福祉、産業、教育、暮らし、自立を柱として各種事業を実施してまいりますが、特に3点について重視して取り組んでまいりたいと考えております。

1点目は、災害に強いまちです。

蘭越町で安心して暮らしていくために、防災・減災対策を強化し、生活に密着する住宅、河川、道路などの整備を実施してまいります。

特に、山村開発センターの改修事業、各公共施設のエアコンの設置、スマートフォンやタブレット、テレビを活用した行政情報配信サービスの運用を開始してまいります。

2点目は、健康で安全に暮らすまちです。

子どもからお年寄り、障害を持つ方をサポートする体制づくりと、地域で支え合い優しいまちを目指します。

特に、1次医療の充実と支援、2次医療圏の倶知安厚生病院への支援、子

ども・子育て基金を活用とした子育て事業、福祉灯油事業などの継続、公営塾など、学習環境の充実に努めてまいります。

3点目は、活力あるまちです。

地域の資源や特性を生かして賑わいを持たせ、農業や商工業が活発なまちを目指します。

特に、第6次総合計画後期計画策定による事業の実施、地域公共交通計画による町内交通の維持、中心市街地活性化計画策定による事業の実施の検討、らんこし米のブランド化維持や農産物振興のため、基盤整備事業、担い手確保や新規就農者の支援を行ってまいります。

また、町有林を活用とした民間企業との連携によるJクレジット事業や、カーボンオフセット事業の推進を図ってまいります。

本町には清流日本一の尻別川や雄大な自然など、数多くの魅力ある資源が存在します。

その自然を守り、町に活力を持たせることは、町民共通の願いであります。

町の資源を生かした企業誘致などにも取り組んでまいりたいと考えております。

さらに、産業振興対策、人口減少対策、移住・定住対策、子育て支援対策、福祉対策、地域交通対策など、山積する課題を解決していかなければなりません。

この8年間で様々な人とも出会い、協力をいただきました。

このようなことから、様々な地域課題をこれまで培ってきた経験、さらにはネットワークなどを最大限に生かして、町民一人一人が安心して町への愛着と誇りを持ち、心豊かに暮らし続けるため、未来に向けて果敢に挑戦し続ける町民が主役のまちづくりを目指していく覚悟でございます。

そして、先人から受け継いだこの蘭越町に確かな足跡を刻むことが、町政を担う責任者の果たすべき役割であると強く感じているところでございます。

この度の無投票当選におごることなく、町長就任時の初心を忘れず、誠意と情熱をもって町民の声に耳を傾ける現場主義を大切にして、課題を検証し、町民に寄り添った各種事業を展開してまいります。

議会の皆さん、町民の皆さん、そして関係機関各位の格別の御理解と御協力、そしてお力添えをいただきますよう心からお願い申し上げまして、言葉足りませんが、3期目の当選に当たりまして、所信の一端と御挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

(拍手)

次に、第3回蘭越町議会定例会が開催されました9月17日以降の行政報告については、お手元に資料としてお配りしておりますが、詳細をお知らせしたい行事等について、口頭で報告申し上げます。

1ページ、9月21日、土曜日、この日はJR北海道主催による、札幌から函館までの特急ニセコ号に乗って北海道を楽しむイベント企画に参加しております。

蘭越町では、ニセコ駅から昆布駅までの間、乗客全員にらんこし米の新米約150袋を無料配布し、らんこし米のPRを実施いたしたところでございます。

9月26日、木曜日、8時30分から、この日は第27回こぶし杯パークゴルフ大会が100年の森パークゴルフ場で開催され、近隣町村から参加された107名の選手が優勝を目指してプレーを楽しまれました。

また、競技終了後には表彰式、抽選会が幽泉閣で行われ、らんこし米をはじめとする蘭越町の特産品や入浴券など豪華賞品に感激をされておりました。

2ページ、9月30日、月曜日、14時からと16時30分から、この日はらんこし米のPR事業として、大丸札幌店前において、新米ゆめぴりか300g1,000袋を無料配布しております。

当日は、熊谷議長さんをはじめ、産業経済常任委員会の皆様、JAようてい地区担当理事、水稻生産組合長、生産者、蘭越高校の生徒に参加をいただき、開始前には200人ほどが列を作る人気ぶりで、用意した1,000個は30分程度でなくなり、好評のうちにキャンペーンを終えたところでございます。

引き続き、札幌市のカナモトホール会議室において、らんこし米ブランド化、販路拡大を目的とした蘭越町地域ブランド確立検討委員会を開催しております。

本事業は、エネルギー構造高度化転換理解促進事業の補助金を活用し、食料・食品のブランド化を専門とする株式会社ブレナイ社に委託しているもので、米1グランプリの審査委員長をお願いしている札幌保健医療大学の荒川教授、地域活性化伝道師で、はまなす財団の小倉地域経営アドバイザー、食品流通コンサルタント会社を運営され、北海道6次化サポート推進員の株式会社REA鈴木代表取締役、札幌の美食店発信グルメ雑誌POROCOの福崎編集長の4人に委員に就任していただきました。

当日は、らんこし米の現状と課題を説明し、生産者の意向調査と消費者ア

ンケートによるマーケティング、ファンミーティングや食味体験キャンペーンをとおして、今後の方向性や展開を検討し、らんこし米に磨きをかけ、生産者の所得向上と担い手の確保に繋げていくことを確認をいたしたところでございます。

10月1日、火曜日、13時30分から、この日は一般社団法人生涯健康社会推進機構及び一般社団法人構想日本が主催する健康まちづくりフォーラム in 羊蹄山ろくがニセコ町民センターで開催され、羊蹄山ろく7か町村の町村長と健康まちづくりフォーラムに参加する会員企業が一同に会し、高齢者世帯の生活の質の確保及び現代世代の健康づくりと人材確保をテーマに、地域の課題解決に向けたグループディスカッションに参加をいたしたところでございます。

3ページ、10月11日、金曜日、この日は北海道木材産業協同組合連合会内田副会長、北海道森林管理局阿部地域林政調査官、後志総合振興局河江森林室長、藤間林務課長、南しりべし森林組合志比川組合長が来庁され、木材需要の減少に伴う公共建築物における道産材の積極利用について要望をいただいたところです。

昨年来の住宅着工数の減少を背景に、荷動きが低調に推移して、回復の兆しが見られないこと、製材需要の低迷は、地域産業の衰退や雇用機会の減少が懸念され、公共建築物の整備において、森林環境譲与税の活用も検討しながら、積極的な道産材の活用について配慮願いたいと要望を受けたところでございます。

これに対して、本町においては、これまで中学校の改修、さらには集会施設などの建築で既に木材を活用していること、今後も機会あるごとに木材活用に留意していきたい旨、申し上げたところでございます。

10月12日、13日、この日は、今年から山村開発センターを会場に、観光物産協会主催の第4回新米まつりが開催され、主催者からの依頼があり、米1俵がもらえるじゃんけん大会等のリーダーとして参加をいたしたところでございます。

会場では、町内の生産者14件の新米が販売され、2日間で約9tのらんこし米が完売し、町外からたくさんの来場者があり、盛況に終了したと報告を受けたところでございます。

次に、米の出荷状況について御報告を申し上げます。

今年の天候についてですが、春先にやや低温、寡照傾向でありましたが、7月以降は全体的に高温で推移し、日照時間も平年並みでありました。

今年の水稲については登熟期間中、天候に恵まれたこともあり、平年より

10日程度早い、8月20日頃から収穫が行われました。

品質について、昨年は高温障害による影響も見られましたが、胴割れ、白未熟などの発生も少なく、タンパク質含有率については低めで良好、収量についても平年並みで、主食用米の一等米出荷比率は100%で、生産者をはじめ、関係する皆さんの御努力の賜物と敬意を表するところでございます。

米の出荷状況ですが、今年本町に示された生産の目安は、主食用は8,017.2t、13万3,620俵で、加工米などの主食用以外は3,167.3t、5万2,788俵でございます。

生産出荷団体による出荷契約数量は5万8,629俵で、10月20日現在6万2,409俵が出荷されております。

以上で、米の出荷状況についての行政報告を終わります。

次に、本日提案いたします議案の提案理由の大綱について御説明を申し上げます。

承認第1号については、専決処分事項の承認をお願いするものでございます。

令和6年度蘭越町一般会計補正予算第5号について、10月3日に専決処分させていただき、歳入歳出それぞれ596万7,000円を追加したものでございます。

補正の内容でございますが、歳出では、総務費で衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費596万7,000円を追加し、歳入については、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査委託金596万7,000円を充当したものでございます。

地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分をさせていただきましたので、同条第3項の規定により承認をお願いするものでございます。

議案第1号については、動産の取得について議決をお願いするものでございます。

学習用タブレット190台を取得するものでありまして、金額1,045万円で、東日本電信電話株式会社、執行役員北海道事業部長島津泰を契約の相手方として、購入契約を締結いたしたく、議決をお願いするものでございます。

議案第2号については、令和6年度蘭越町一般会計補正予算第6号でございますが、歳入歳出それぞれ1,771万円の追加をお願いするものでございます。

歳出の主な内容ですが、総務費では企画費として会計年度任用職員費用弁償6万3,000円など、合わせまして7万円の追加。衛生費では蘭越歯科

診療所、給湯ボイラー取替修理20万円など、合わせまして40万9,000円の追加。農林水産業費では蘭越町米麦改良協会補助金80万円など、合わせまして377万1,000円の追加。土木費では上里新区画線改良舗装工事111万4,000円など、合わせまして1,079万4,000円の追加。教育費では、学校給食センター費修繕料、原水ポンプ交換修理ほか198万円など、合わせまして266万6,000円の追加となり、歳出総額1,771万円を追加するものでございます。

歳入については、国勢調査区設定委託金7,000円の追加、森林環境譲与税基金繰入金286万円の追加など、合わせまして歳入総額1,771万円を充当するものでございます。

議案第3号については、令和6年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計補正予算第1号でございますが、歳入歳出それぞれ250万円の追加をお願いするものでございます。

歳出については、訪問介護等事業費、備品購入費公用車250万円の追加。歳出総額250万円を追加するものでございます。

歳入については、前年度繰越金250万円を充当するものでございます。なお、詳細については、議案説明のときに担当課長から説明をいたします。

以上で、行政報告及び提案理由の大綱の説明を終わります。よろしく御審議をお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） これをもって、町長再選のあいさつと町長の行政報告及び提案理由の大綱説明を終わります。

○議長（熊谷雅幸） 日程第4、承認第1号専決処分事項の承認を求めることについてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺総務課長。

○総務課長（渡辺貢） ただいま上程されました、承認第1号専決処分事項の承認を求めることについて、御説明いたします。

地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をいたしましたのは、令和6年度蘭越町一般会計補正予算第5号でございます。

議案の3枚目を御覧願います。

令和6年10月3日付けで専決処分をさせていただきました令和6年度蘭越町一般会計補正予算第5号につきまして、御説明いたします。

現在、この会計の予算の総額は82億4,374万9,000円で、歳入歳出それぞれ596万7,000円を追加し、82億4,971万6,000円とするものです。

また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正によるものです。

今回、専決処分いたしました補正予算は、10月27日執行の第50回衆議院総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査に係る経費を補正させていただきます。

それでは、事項別明細書の歳出から御説明いたします。

6ページを御覧願います。

2款総務費 4項選挙費 3目衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費、補正額596万7,000円。特定財源の国道支出金596万7,000円は、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査委託金です。1報酬80万4,000円。選挙管理委員会委員報酬8万7,000円から、会計年度任用職員報酬時間外勤務手当相当分3万5,000円まで御覧の内容です。3職員手当等275万円。時間外勤務手当と管理職員特別勤務手当です。8旅費1万4,000円。費用弁償で、委員費用弁償5,000円から、次のページになります。開票管理者立会人5,000円まで、御覧の内容です。10需用費144万6,000円。ポスター掲示板及び事務用品ほか消耗品費122万円から、印刷製本費7万4,000円まで御覧の内容です。11役務費48万1,000円、入場券ほか郵便料39万円。手数料として、8ページにまいります。クリーニング料1万円、投票用紙計数機点検調整8万1,000円です。12委託料47万2,000円。臨時運転業務委託料4万1,000円。ポスター掲示板設置撤去作業委託料43万1,000円です。

続きまして、歳入に戻ります。

5ページを御覧願います。

16款国庫支出金は、衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査委託金596万7,000円で、全額歳出充当するものです。

以上、令和6年度一般会計補正予算第5号を専決処分いたしましたので、地方自治法第179条第3項の規定により議会へ報告し、承認を求めるものです。よろしく御審議のほどお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。

これより討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。これをもって討論を終了いたします。

これより、承認第1号専決処分事項の承認を求めることについてを採決いたします。

お諮りいたします。

本件は承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。

よって、承認第1号は承認することに決定しました。

○議長(熊谷雅幸) 日程第5、議案第1号動産の取得についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

梅本教育次長。

○教育次長(梅本聖孝) ただいま上程されました、議案第1号動産の取得につきまして、御説明申し上げます。

本件は、予定価格が700万円以上の動産の取得であるため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により、議会の議決に付すべき金額を定めた本町の条例に基づき、議会の議決をお願いするものでございます。

動産の種類は、学習用タブレット190台、ASUS社のChromebook Flip CZ1です。

契約の方法は、随意契約で、北海道教育委員会が実施する共同調達に本町も参加しており、道教委が9月4日に行いました一般競争入札に応札のあった事業者と契約を行うものです。

取得金額は、消費税95万円を含む1,045万円です。

納入は、令和7年3月31日としております。

契約の相手方は、札幌市中央区大通西14丁目7番地、東日本電信電話株式会社、執行役員北海道事業部長島津泰氏です。

以上で説明を終わります。よろしく御審議いただきますようお願いいたします。

○議長(熊谷雅幸) これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。

これより討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。これをもって討論を終了いたします。

これより、議案第1号動産の取得についてを採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

○議長(熊谷雅幸) 日程第6、議案第2号令和6年度蘭越町一般会計補正予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

渡辺総務課長。

○総務課長(渡辺貢) ただいま上程されました、議案第2号令和6年度蘭越町一般会計補正予算第6号につきまして、御説明いたします。

現在、この会計の予算の総額は82億4,971万6,000円で、歳入歳出それぞれ1,771万円を追加し、82億6,742万6,000円とするものです。

また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正によるものです。

次の債務負担行為の補正は追加で、第2表債務負担行為補正によるものです。のちほど御説明いたします。

それでは、事項別明細書の歳出から御説明いたします。

7ページを御覧願います。

2款総務費 1項総務管理費 5目企画費、補正額6万3,000円。8旅費6万3,000円。会計年度任用職員の通勤に係る費用弁償です。

2款総務費 5項統計調査費 5目国勢調査調査区設定費、補正額7,000円。特定財源の国道支出金7,000円は、国勢調査調査区設定委託金です。10需用費7,000円。消耗品費で、交付金の確定によるものです。

4款衛生費 1項保健衛生費 1目保健衛生総務費、補正額19万9,0

〇〇円。7報償費5万4,000円。臨時保健師謝礼で、現任保健師の個別支援力の育成や、町民サービスの向上を図るため、行政経験のある保健師からの指導やアドバイス、また、訪問同行等の協力をいただきたく、謝礼の補正をお願いするものです。11役務費14万5,000円。手数料で、令和7年度職員採用の保健師及び社会福祉士などの専門職の募集に当たって、新聞折込料の補正をお願いするものです。

5目蘭越歯科診療所費、補正額20万円。10需用費20万円。修繕料で、蘭越歯科診療所の給湯ボイラーが経年劣化により動作不良のため、ボイラー交換修理をお願いするものです。8ページにまいります。

4款衛生費 2項清掃費 2目じん芥処理費、補正額1万円。17備品購入費1万円。資源ごみ収集車購入分賦金で、令和7年度予算で新車での更新を検討しておりました資源ごみ収集車につきまして、内部で購入準備を進める中、収集車に適する2tダンプで登録済みの新古車が現存し、また、短期間での納車が可能なため、前倒しをして北海道市町村備荒資金組合を通じて車両を購入いたしたく、補正をお願いするものです。

なお、併せて、本補正予算にて、債務負担行為を追加させていただき、限度額を設定させていただいております。

6款農林水産業費 1項農業費 3目農業振興費、補正額91万1,000円。10需用費11万1,000円。修繕料で、幽泉閣駐車場から国道側へ向けて設置しておりますらんこし米PR看板について、看板ポールの溶接部分及び外枠の一部が腐食し、外れる危険性があることからコーキング塗装補修をお願いするものです。18負担金補助及び交付金80万円。蘭越町米麦改良協会補助金で、新米取引価格の高騰によるPR用らんこし米の購入費用に不足が生じ、また、首都圏向けのPR事業の実施により、予算に不足が生じることから補正をお願いするものです。

6款農林水産業費 2項林業費 3目町有林整備費、補正額286万円。特定財源のその他286万円は、森林環境譲与税基金繰入金です。12委託料286万円。先般、9月17日の議員協議会で御説明させていただきました蘭越森シカラ・プロジェクトにつきまして、目名ふるさとの丘の町有林をフィールドに、トヨタ自動車との森づくり事業を進めるに当たって、プロジェクト計画の具体的な事業化を推進するため、ふるさとの丘森林活用検討業務委託料286万円の補正をお願いするものです。

8款土木費 2項道路橋りょう費 3目町道新設改良費、補正額111万4,000円。14工事請負費111万4,000円。上里新区画線改良舗装工事で、当初の設計段階で不明確であった水道管が、本工事に支障が出る

箇所に埋設されていることが判明したため、水道管移設の設計変更に伴う追加補正をお願いするものです。

5目橋りょう新設改良費、補正額968万円。14工事請負費968万円。高田橋橋りょう補修工事で、町道白井川クスリの沢線にかかる高田橋でございますが、コルゲート管の変形と腐食により、これまで応急対策を施しながら町道を開放しておりましたが、今年度の現地調査の結果、コルゲートの状態が悪く、来春の出水期には落橋する危険性が高いと判断されたことから、コルゲートパイプの更新工事をお願いするものです。

次のページになります。

10款教育費 5項保健体育費 1目保健体育総務費、補正額11万円。18負担金補助及び交付金11万円。体育振興奨励事業補助金で、蘭越ジュニアバレーボールクラブの北海道大会出場に当たって、参加料、交通費等に不足が生じることから補正をお願いするものです。

2目体育施設費、補正額57万6,000円。10需用費57万6,000円。修繕料で、総合体育館の武道場排煙窓の修理に31万9,000円、暖房ボイラー給油ポンプの交換修理に25万7,000円の補正をお願いするものです。

3目学校給食センター費、補正額198万円。10需用費198万円。修繕料で、学校給食センターの排水処理施設の劣化と機能低下による故障のため、原水ポンプほか各種部品の交換修理をお願いするものです。

つづきまして、歳入に戻ります。6ページを御覧願います。

17款道支出金、20款繰入金は説明を省略します。

21款繰越金 1項繰越金 1目繰越金、補正額1,484万3,000円。1繰越金1,484万3,000円。前年度繰越金です。

次に、3ページを御覧願います。

第2表債務負担行為補正につきまして、御説明いたします。

追加でございますが、資源ごみ収集車購入で、期間は令和7年度から12年度で、限度額を959万3,000円とするものです。

以上で説明を終わります。よろしく御審議いただきますようお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。

これより討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。これをもって討論を終了いたします。

これより、議案第2号令和6年度蘭越町一般会計補正予算を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

○議長(熊谷雅幸) 日程第7、議案第3号令和6年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計補正予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

谷口健康推進課長。

○健康推進課長(谷口敦哉) ただいま上程されました、議案第3号令和6年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計補正予算第1号につきまして、御説明いたします。

この会計の現在の予算総額は6,814万3,000円で、この総額に250万円を追加し、歳入歳出予算の総額を7,064万3,000円とするものです。

また、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正によるものです。

それでは、事項別明細書の歳出から御説明いたします。6ページを御覧願います。

1款サービス事業費 1項住宅サービス事業費 1目訪問介護等事業費、補正額250万円。17備品購入費250万円。通院の移送サービス利用者の福祉送迎車両の更新をさせていただくもので、現在、助手席の回転シート付きの車両で利用者の送迎を行っておりますが、回転シート作動時に、これまでも多少の異音が出ておりましたが、9月中旬頃から異音とともに、土台部分のきしみが発生する状況となり、また、登録から10年が経過して車両の傷みもあることから、利用者に不安を与えることなくサービスを提供するため、それに代わる同タイプの助手席回転シートを装備する福祉車両を購入いたしたく、補正をお願いするものです。

次に、歳入について御説明いたします。5ページを御覧願います。

3款繰越金 1項繰越金 1目繰越金、補正額250万円。1前年度繰越金250万円を追加し、歳出に充当するものです。

以上で説明を終わります。よろしく御審議をお願いいたします。

○議長（熊谷雅幸） これをもって提案理由の説明を終わります。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑なしと認めます。これをもって質疑を終了いたします。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論なしと認めます。これをもって討論を終了いたします。

これより、議案第3号令和6年度蘭越町介護保険サービス事業特別会計補正予算を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。

よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

○議長（熊谷雅幸） 日程第8、報告第1号所管事務の中間報告について、総務文教常任委員長から報告願います。

7番難波議員。

○7番（難波修二） ただいま上程されました、報告第1号総務文教常任委員会所管事務調査について報告いたします。

令和6年9月5日に、総務課、税務課及び教育委員会に関する調査を行いました。

皆様に調査報告書をお配りしておりますので、要点のみ報告させていただきます。

はじめに、総務課所管事務中、防災情報配信サービスの構築について調査しました。

新たにスマートフォンやテレビを活用して、マチナビらんこしの構築に取り組んでおりますが、情報収集の利便性が飛躍的に高まることとなります。

円滑な事業実施を期待するとともに、スマホ等の機器の操作に不慣れな方も多いと思われますので、アプリ設定の仕方など丁寧な対応について十分な配慮をお願いいたします。

続いて、地方債償還金及び交付税措置額等の推移について調査しました。

起債の借入に当たっては、過疎債の割合が年々高まっており、財政運営に十分配慮されております。今後も適切な維持補修や建設事業が必要ですので、補助金の活用や基金の取崩し等により、急激な地方債償還金の増加を招かないよう予算編成に努めていただきたい。

続いて、移住支援対策についてです。

新たな移住支援条例により、住宅準備助成事業に3件、住宅取得奨励事業に2件の申請がありました。

また、住宅エコ化支援事業には8件の申請があるとの説明がありました。

いずれも移住支援対策として有効ですので、今後も事業を継続していただきたい。

移住希望者の相談窓口として、地域おこし協力隊による移住サポート事業は、非常に好評で、成果を上げておりますので、事業の充実、継続をお願いしたい。

続いて、特定空き家撤去工事について調査しました。

倒壊の危険性がある特定空き家について、所有者に法令に基づく対応措置を求めた後に行政代執行を行うものです。

児童生徒の通学路に面しており、早期の解体工事を望みますが、今後、代執行に要した費用の納付について、建物所有者と十分協議の上、取り組んでいただきたい。

続いて、総務課からの提案事項として、貝の館の今後の運営について説明がありました。

平成3年にオープンした貝の館は、令和4年度から貝類の展示施設とともに、大気や海洋の環境問題に取り組む施設として関係機関と連携しながら運営してきましたが、中心となる学芸員の退職により、今後の運営について再検討が必要であると説明がありました。

今後は、観光施設として運営するとともに、一自治体が主体的に取り組むべき環境問題はどうあるべきかを、組織機構の見直しも含めて慎重に検討していただきたい。

次に、税務課から、町税全般の状況について調査しました。

令和5年度の町税収入額の状況については、報告書に記載のとおりですが、収納率向上のため、納付書にQRコードが印字され、クレジットカードまたは口座振替の納付手続きができるようになり、納税者の利便性向上に努められています。

今後とも、税の公平性と税収確保に努められることを期待いたします。

続いて、国保に係る加入者負担の公平化についてです。

国民健康保険運営のため、令和12年度をめどに保険料水準の統一を目指して、資産割を令和8年度までに廃止し、所得割、均等割、平等割の3方式に統一して賦課割合を応能割額55%、応益割額45%に合わせていくことが必要であると説明がありました。

加入者負担の公平化に向けた保険料水準統一について、町民の理解を得るよう努められることを願います。

次に、教育委員会の所管事務中、給食センターの運営状況について調査しました。

給食費の公会計以降の初年度となった令和5年度は、22万1,000円が繰越相当額であり、給食提供数は10万5,167食になったと説明がありました。

物価高騰対策として、令和6年度は、子ども・子育て基金から約180万円を充てて給食費を据え置き、変わらぬ安心安全な学校給食を提供しています。

懸念されることとして、人材不足による調理員の確保が急務であること、給食費据え置きの中、儉約に努めながらも、栄養豊富で美味しい学校給食を提供することなどが挙げられておりましたので、十分な配慮をお願いいたします。

最後に、花一会図書館の活動についてです。

花一会の利用登録者数は約4,200名となっており、町民の登録の多さもさることながら、町外の方が約800名も登録されているのは、花一会の貸し出しサービスや豊富な蔵書数が評価されているからではないかと考えます。

蔵書数も5万冊を超え、多くの図書館活動により、幅広い年齢層に花一会が親しまれております。

また、ホームページに利用者メニュー機能を追加し、本のリクエストなどが窓口に行くことなくできるようになりました。

今後も、利用者の満足度を高めるような事業展開を期待いたします。

以上、総務文教常任委員会の所管事務調査の中間報告を終わります。

○議長（熊谷雅幸） これをもって、報告を終わります。

○議長（熊谷雅幸） 日程第9、報告第2号所管事務調査の結果報告について、経済建設常任委員長から報告願います。

8番赤石議員。

○8番（赤石勝子） ただいま上程されました、報告第2号経済建設常任委

員会所管事務調査の結果について、御報告いたします。

令和6年9月2日に、商工労働観光課と建設課の所管事務調査を行いました。

皆様に調査報告書をお配りしておりますので、要点のみ報告させていただきます。

まず、はじめに、商工労働観光課の所管事務調査について報告いたします。

1点目の観光施設の維持管理事業、雪秩父についてですが、雪秩父は、リニューアル後、9年が経過しましたが、硫化水素による腐食によりポンプ、火災報知器などの電気機器の故障が頻繁に生じているとのことでした。

このことから、故障原因の硫化水素対策として、小型脱硫機の設置を考えているとのことでした。

硫化水素対策については、町外の硫黄泉が点在している温泉地に学ぶなど、一考いただければと思います。

また、硫化水素による従業員の自家用車等の損傷に対する措置についても考えていかなければならないと思いました。

収支状況は、入浴者数の微増により回復傾向とのことですが、近年、冬期間の源泉温度の低下が問題となっているとのことですので、加温も含めて何らかの対策を講じていく必要があるのではと考えます。

一方、売店でのオリジナル商品が外国人に人気があるとのこと、新たな商品開発に尽力されていることに敬意を表します。

次に、中心市街地活性化基本計画策定業務についてですが、現在、平成5年度に策定された計画を見直し、新たな基本計画の内容を検討しているとのこと。

新たな計画の方針は、まちなかに人が来てもらい、住んでもらい、動いてもらう事業を展開するとのこと、4月に中心市街地活性化法に基づく協議会を設立し、検討委員会を開催しているとのことでした。

6月には、内閣府地方創生事務局のヒアリングを受け、その結果、町の計画の進捗状況はまだ構想段階であることから、今年度の申請を見送ってはとのアドバイスがあり、見送る判断をしたということですが、6年度中には国の認定なしの独自計画として策定したいとの説明がありました。

当初の活性化構想から30年、人口減少はさらに進み、中心市街地は空洞化の一途を辿っております。

周辺施設の整備も重要ですが、まずは店舗付共生住宅等を町の中心に据え、空き店舗活用を積極的に受け入れ、商店街の賑わいを少しでも戻せるような計画となることを期待いたします。

次に、建設課所管事項について報告いたします。

1点目の道道名駒田下線老朽管布設替事業についてですが、残存する老朽石綿セメント管711メートルのうち、今年度は293メートルの布設替工事を発注しているとのことですが、資材及び労務費の高騰で、全体の4割程度の施工延長になっているとの説明を受けました。

石綿セメント管は、地震時の耐震性がなく、中規模地震でも接続部が破損するとのこと、今回の工事で、大地震レベルの地震動でも耐震性を満たす排水用ポリエチレン管を採用し、継手に熱を加え、継手と管を一体化させる方法で施工しているとのこと、現地調査では、接手接合の実演をしていただきましたが、通電時間はコントローラーにより自動制御をするとのこと、信頼性が増していると感じました。

現地調査では、作業員の安全確保を考慮し施工されていましたが、事故なく工事を進めていただき、来年度以降の工事については、資材高騰等により厳しい財政状況ですが、できる限りの早期完了を望むものです。

次に、道路維持管理業務、歩道除雪についてですが、本事業は早朝に歩道除雪を実施し、通勤通学に安心安全な歩行空間を提供することを目的としており、購入した機械により、歩道幅が1m程度確保できる区間を対象とするとの説明がありました。

現在、候補に挙がっている路線は、通学路である蘭越あけぼの線、メンコチ線、蘭越小学校校庭通路のほか、役場山開センター通線の4路線とのことですが、全て対応できるものか協議を重ね、最終決定していく考えであるとの説明がありました。

出動基準については、町道除雪同様、降雪10センチを超えた場合を基準としており、除雪機械の運用については、現在、建設協会と協議を重ねているとのこと、今後の歩道除雪車の運用に向けては請負業者の確保に努め、長年の課題でありました、安心安全な通学路等の確保に期待をしております。

最後に、町道橋りょう補修事業、宝橋についてですが、宝橋は、建設から45年が経過し、経年劣化がかなり進んでおります。

平成29年度に実施した定期点検において、早期措置段階と診断され、長寿命化修繕計画に基づき、令和4年度から6か年に分割しての補修工事が計画され、今年度が3年目となります。

町内での橋りょうの長寿命化計画の対象となっている23橋のうち、数箇所は補修を完了、進行中がこの宝橋とのことですが、国が定めている修繕等の全国統一目標値から遅れているとの報告がありました。

修繕順番は、交通に大きな影響が生ずるため、利用頻度が高い施設を優先

的に考え実施したいとのことですが、今後も計画に基づき、長寿命化が図られるよう期待しております。

この度の調査をもちまして、当委員会の所管事務調査を全て終了いたしました。

各担当課の職員の皆様の御協力に感謝し、当委員会の最終報告といたします。

以上、経済建設常任委員会所管事務調査の報告を終わります。

○議長（熊谷雅幸） これをもって、報告を終わります。

○議長（熊谷雅幸） 以上をもって、本臨時会に付議された案件の審議は、全部終了いたしました。

これにて、令和6年第4回蘭越町議会臨時会を閉会いたします。

午後 2時 2分 閉会